

## JR グループ労組連絡会

### 2023 春闘総決起集会を開催

#### スローガン

2023 春季生活闘争で「未来づくり」の取り組みを深化させ、働きの価値に見合った魅力ある賃金・労働条件と働き方の見直しを実現しよう！



決意表明を行う南関東ロジ労組宮本書記長



団結ガンパロー

2月10日（金）、大阪市内において総勢180名で開催し、貨物連合からは南関東ロジ労組山田委員長・宮本書記長、中国ロジ労組小早川書記長、貨物連合小山事務局長（貨物鉄産労）が参加し、JR各単組とグループ89単組が一丸となった総掛かりの「統一春闘」に臨む決意を固めました。

集会では主催者の奥村代表幹事、JR連合萩山会長よりご挨拶を頂き、JR連合鎗光グループ担当部長からは、春闘取り組み**三本柱**及び具体的な賃上げ要求内容等を提起しました。

- JR産業の魅力回復・向上にむけ「ONE TEAM」で春闘に臨み、労使で未来をつくる
- すべての仲間の想いを包摂し、あらゆる「人材への投資」を実現する
- JRグループ内における格差是正・労働条件の底上げを実現する

各分科会決意表明では、陸運を代表して南関東ロジ労組宮本書記長より「コロナ禍に伴う賃金減少や労働条件低さを理由に離職者の歯止めがかからない。エネルギー価格の高騰により経営が圧迫されているにもかかわらず運賃や輸送費の値上げが進まず、このままでは社会に影響を及ぼすのは必至であり、今春闘ではベースアップにこだわり賃金の底上げをし、必達目標賃金を達成できるよう中長期で賃上げを求めていく。さらに、基本給が低く手当偏重の給与制度の改善を強く訴え、グループ全体で生み出した付加価値に対する利益配分を、親会社並びに各事業者に粘り強く求めている。最後に、JR産業の持続的発展及び組合員と家族の幸せを実現できるのは、JR連合に加盟している私たちであると内外に広め、組織の強化拡大に取り組んでいく」と力強く決意を述べられました。